様式第１号（第３条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費

補助金交付申請書

第 号

年　　月 日

西予市長　　　　　　　　　様

住所　西予市

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

年度において西予市森林整備担い手確保育成対策事業を下記のとおり実施したいので、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第３条第１項の規定により、補助金 円を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

１ 事業の目的

２　事業実施計画

（１）森林組合作業班等確保育成事業

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 現場作業  従事日数 | 退職金制度名 | 事業費 |
|  | 日 |  | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注１　現場作業従事日数欄及び事業費欄には、当該年度の４月１日から翌年３月31日までの間の日数及び金額を記入すること。

注２　事業費欄には、「退職金制度への掛金又はこれに相当する費用」を記載することとし、事業費が

70,500円を超える場合は「70,500円」と記入すること。

注３　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（２）林業労働安全衛生推進事業

　ア　労働安全装備品整備

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 現場作業  従事日数 | 整備品目 | 数量 | 事業費 |
|  | 日 |  | (単位) | 円 |
|  |  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － | － |  |

注１　現場作業従事日数欄には、当該年度の４月１日から翌年３月31日までの間の日数を記入すること。

注２　事業費欄には、「労働安全装備品の購入費用」を記載すること。

注３　補助対象人数及び事業費を集計すること。

イ　労働安全機械器具整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 整備品目 | 数量 | 事業費 |
|  | (単位) | 円 |
|  |  |  |
| 合計 | － |  |

注１　事業費欄には、「労働安全機械及び器具の購入費用」を記載すること。

注２　全体として合計欄を設け、事業費を集計すること。

（３）フォレスト・マイスター育成推進助成事業

ア　フォレスト・マイスター育成研修助成

（ア）フォレストワーカー養成コース

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 研修期間 | 基本給(月額) | 事業費 |
|  | 月 | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注１　研修期間欄には、月数単位で記載することとし、林業技術研修実施計画で定める研修日数を20日で１ヶ月として換算すること。

注２　基本給(月額)欄には、基本給(月額)が150,000円を超える場合は「150,000円」と記入すること。

注３　事業費欄には、「基本給(月額)に研修期間(月)を乗じた金額」を記載すること。

注４　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（イ）　林業架線作業技術コース

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 研修期間 | 基本給(月額) | 事業費 |
|  | 月 | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注　「（ア） フォレストワーカー養成コース」に同じ。

（ウ）　高性能林業機械作業技術コース

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 研修期間 | 基本給(月額) | 事業費 |
|  | 月 | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注　「（ア） フォレストワーカー養成コース」に同じ。

イ　指導員助成

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 指導員氏名  （林業就業経験年数） | 研修生氏名（林業就業経験年数） | 研修日数（日） | 指導費  （円/日） | 事業費  （円） | 作業種名 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  | － | － |  |  |
| （人数）名 |  | － | － |  |  |

注１　指導員の林業就業経験年数は通算何年であるかを記載すること（当該年度における4月1日時点）。

注２　研修生の林業就業経験月数は通算何月であるかを記載すること（当該年度における4月1日時点）。

注３　研修日数欄には、当該年度の４月１日から翌年３月31日までの間の日数を記入すること。

注４　指導員の研修日数を１日分としてカウントできるのは、４時間を超えて行われた場合となる。（研修は１日を通して行われると想定しているが、４時間を超えてというのは急な天候変化など「やむを得ない事業により作業時間が半日程度となった場合の判定」と捉えること。）

注５　指導費(円/日)欄には、「15,000円」と記入すること。

注６　事業費欄には、「指導費(円/日)に研修日数(日)を乗じた金額」を記載すること。

（４）蜂アレルギー災害未然防止対策事業

　ア　蜂アレルギー検査推進

|  |  |
| --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 事業費 |
|  | 円 |
|  |  |
| (人数)名 |  |

注１　事業費欄には、「蜂アレルギーの検査費用」を記載することとし、事業費が6,000円を超える場合は「6,000円」と記入すること。

注２　補助対象人数及び事業費を集計すること。

イ　自動注射器購入支援

|  |  |
| --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 事業費 |
|  | 円 |
|  |  |
| (人数)名 |  |

注１　事業費欄には、「自動注射器の購入費用」を記載することとし、事業費が6,000円を超える場合は

「6,000円」と記入すること。

注２　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（５）林業技術研修資格取得促進事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 受講する研修名 | 取得資格名 | 実施機関 | 事業費 |
|  |  |  |  | 円 |
|  |  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － | － |  |

注１　受講した研修名欄には、フォレスト・マイスター育成研修助成事業の対象となる研修を受講する研修名を記載すること。

注２　事業費欄には、「資格取得に係る受講料」を記載すること。

注３　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（６）高度林業機械技士育成促進事業

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 高性能林業機械名 | 借上期間 | 借上料(月額  又は日額) | 事業費 |
|  | 月(日) | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (機械台数)台 | － | － |  |

注１　借上期間欄には、月数単位又は日数単位で記入すること。

注２　借上料欄には、「高性能林業機械の借上費用(ただし、補償料及び回送料等の諸経費を除く。)」を記載することとし、借上料(月額相当)が300,000円を超える場合は「300,000円」と記入すること。

注３　事業費欄には、「借上料に借上期間を乗じた金額」を記載すること。

注４　機械台数及び事業費を集計すること。

３　事業費の負担区分

（１）森林組合作業班等確保育成事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（２）林業労働安全衛生推進事業

　ア　労働安全装備品整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

イ　労働安全機械器具整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（３）フォレスト・マイスター育成推進事業

　ア　フォレスト・マイスター育成研修助成

（ア）　フォレストワーカー養成コース

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（イ）　林業架線作業技術コース

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（ウ）　高性能林業機械作業技術コース

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

イ　指導員助成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（４）蜂アレルギー災害未然防止対策事業

　ア　蜂アレルギー検査推進

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

イ　自動注射器購入支援

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（５）林業技術研修資格取得促進事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（６）高度林業機械技士育成促進事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（７）総計

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

４　収支予算

（１）収入の部

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 市補助金 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | 円 |

（２）支出の部

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | | | 補助事業に要する経費 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | | | | 円 |
| 内訳 | １　森林組合作業班等確保育成事業 | | |  |
| ２　林業労働安全衛生推進事業 | | ア　労働安全装備品整備 |  |
| イ　労働安全機械器具整備 |  |
| 合計 |  |
| ３　フォレスト・マイスター育成推進事業 | ア　フォレスト・マイスター育成研修助成 | （ア）フォレストワーカー養成コース |  |
| （イ）林業架線作業技術コース |  |
| （ウ）高性能林業機械作業技術コース |  |
| 小計 |  |
| イ　指導員助成 | |  |
| 合計 | |  |
| ４　蜂アレルギー災害未然防止対策事業 | | ア　蜂アレルギー検査推進 |  |
| イ　自動注射器購入支援 |  |
| 合計 |  |
| ５　林業技術研修資格取得促進事業 | | |  |
| ６　高度林業機械技士育成促進事業 | | |  |

５　事業完了予定年月日

　　　　　　年　　月　　日

６　補助金算定表

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | | | 補助対象経費 | 補助率 | 補助金額 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | | | |  | － | 円 |
| 内訳 | １　森林組合作業班等確保育成事業 | | |  | 2/3以上 |  |
| ２　林業労働安全衛生推進事業 | ア　労働安全装備品整備 | |  | 2/3以上 |  |
| イ　労働安全機械器具整備 | |  | 2/3以上 |  |
| 合計 | |  | － |  |
| ３　フォレスト・マイスター育成研修助成事業 | ア　フォレスト・マイスター育成研修助成 | （ア）フォレストワーカー養成コース |  | 2/3以上 |  |
| （イ）林業架線作業技術コース |  | 2/3以上 |  |
| （ウ）高性能林業機械作業技術コース |  | 2/3以上 |  |
| 小計 |  | － |  |
| イ　指導員助成 | |  | 2/3以上 |  |
| 合計 | |  | － |  |
| ４　蜂アレルギー災害未然防止対策事業 | ア　蜂アレルギー検査推進 | |  | 2/3以上 |  |
| イ　自動注射器購入支援 | |  | 2/3以上 |  |
| 合計 | |  | － |  |
| ５　林業技術研修資格取得促進事業 | | |  | 2/3以上 |  |
| ６　高度林業機械技士育成促進事業 | | |  | 1/2以上 |  |

様式第２号（第５条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業

変更承認申請書

第　　　　　号

年　　月　　日

西予市長　　　　　　　様

住所　西予市

　　　氏名

年　　月　　日付け西予市指令　第　　　号で、補助金交付決定の通知があった年度西予市森林整備担い手確保育成対策事業を、下記のとおり変更したいので、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第５条の規定により、その承認を申請します。

記

（記の記載要領は、様式第１号に準ずるものとし、その場合、「事業の目的」を「変更の理由」とすること。）

様式第３号（第６条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費

中止（廃止）承認申請書

第　　　　　号

年　　月　　日

西予市長　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　西予市

氏名

年　　月　　日付け西予市指令　第　　　号で、補助金交付決定の通知があった　　　　　年度西予市森林整備担い手確保育成対策事業を中止（廃止）したいので、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第６条の規定により、その承認を申請します。

記

１ 事業の中止（廃止）の理由

２ 中止の時期（廃止の時期）

様式第４号（第７条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費

遂行状況報告書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第　　　　　号

　　　　年　　月　　日

西予市長　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　西予市

氏名

年　　月　　日付け西予市指令　第　　　号で、補助金交付決定の通知があった　　　　年度西予市森林整備担い手確保育成対策事業の遂行状況について、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第７条の規定により、下記のとおり報告します。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総事業費 | 事業の遂行状況 | | | | 備考 |
| 10月31日までに完了したもの | | 11月1日以降に実施するもの | |
| 事業費 | 出来高比率 | 事業費 | 事業完了  予定年月日 |
| 円 | 円 | ％ | 円 |  |  |

様式第５号（第８条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費

実績報告書

第 号

年　　月 日

西予市長　　　　　　　様

住所　西予市

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

年　　月　　日付け西予市指令　第　　　号で、補助金交付決定の通知があった　　　　年度西予市森林整備担い手確保育成対策事業の実績について、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第８条第１項の規定により、関係書類を添えて報告します

記

１ 事業の成果

２　事業実績

（１）森林組合作業班等確保育成事業

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 現場作業  従事日数 | 退職金制度名 | 事業費 |
|  | 日 |  | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注１　現場作業従事日数欄及び事業費欄には、当該年度の４月１日から翌年３月31日までの間の日数及び金額を記入すること。

注２　事業費欄には、「退職金制度への掛金又はこれに相当する費用」を記載することとし、事業費が

70,500円を超える場合は「70,500円」と記入すること。

注３　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（２）林業労働安全衛生推進事業

　ア　労働安全装備品整備

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 現場作業  従事日数 | 整備品目 | 数量 | 事業費 |
|  | 日 |  | (単位) | 円 |
|  |  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － | － |  |

注１　現場作業従事日数欄には、当該年度の４月１日から翌年３月31日までの間の日数を記入すること。

注２　事業費欄には、「労働安全装備品の購入費用」を記載すること。

注３　補助対象人数及び事業費を集計すること。

イ　労働安全機械器具整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 整備品目 | 数量 | 事業費 |
|  | (単位) | 円 |
|  |  |  |
| 合計 | － |  |

注１　事業費欄には、「労働安全機械及び器具の購入費用」を記載すること。

注２　合計欄を設け、事業費を集計すること。

（３）フォレスト・マイスター育成推進事業

ア　フォレスト・マイスター育成研修助成

（ア）フォレストワーカー養成コース

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 研修期間 | 基本給(月額) | 事業費 |
|  | 月 | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注１　研修期間欄には、月数単位で記載することとし、林業技術研修実施計画で定める研修日数を20日で１ヶ月として換算すること。

注２　基本給(月額)欄には、基本給(月額)が150,000円を超える場合は「150,000円」と記入すること。

注３　事業費欄には、「基本給(月額)に研修期間(月)を乗じた金額」を記載すること。

注４　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（イ）林業架線作業技術コース

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 研修期間 | 基本給(月額) | 事業費 |
|  | 月 | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注　「（ア） フォレストワーカー養成コース」に同じ。

（ウ）高性能林業機械作業技術コース

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 研修期間 | 基本給(月額) | 事業費 |
|  | 月 | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － |  |

注　「（ア） フォレストワーカー養成コース」に同じ。

イ　指導員助成

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 指導員氏名  （林業就業経験年数） | 研修生氏名（林業就業経験年数） | 研修日数（日） | 指導費  （円/日） | 事業費  （円） | 作業種名 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  | － | － |  |  |
| （人数）名 |  | － | － |  |  |

注１　指導員の林業就業経験年数は通算何年であるかを記載すること（当該年度における4月1日時点）。

注２　研修生の林業就業経験月数は通算何月であるかを記載すること（当該年度における4月1日時点）。

注３　研修日数欄には、当該年度の４月１日から翌年３月31日までの間の日数を記入すること。

注４　指導員の研修日数を１日分としてカウントできるのは、４時間を超えて行われた場合となる。（研修は１日を通して行われると想定しているが、４時間を超えてというのは急な天候変化など「やむを得ない事業により作業時間が半日程度となった場合の判定」と捉えること。）

注５　指導費(円/日)欄には、「15,000円」と記入すること。

注６　事業費欄には、「指導費(円/日)に研修日数(日)を乗じた金額」を記載すること。

注７　別紙２「研修生日誌」及び別紙３「指導記録簿」を根拠資料として提出すること。

（４）蜂アレルギー災害未然防止対策事業

　ア　蜂アレルギー検査推進

|  |  |
| --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 事業費 |
|  | 円 |
|  |  |
| (人数)名 |  |

注１　事業費欄には、「蜂アレルギーの検査費用」を記載することとし、事業費が6,000円を超える場合は「6,000円」と記入すること。

注２　補助対象人数及び事業費を集計すること。

イ　自動注射器購入支援

|  |  |
| --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 事業費 |
|  | 円 |
|  |  |
| (人数)名 |  |

注１　事業費欄には、「自動注射器の購入費用」を記載することとし、事業費が6,000円を超える場合は「6,000円」と記入すること。

注２　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（５）林業技術研修資格取得促進事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助対象者氏名 | 受講する研修名 | 取得資格名 | 実施機関 | 事業費 |
|  |  |  |  | 円 |
|  |  |  |  |  |
| (人数)名 | － | － | － |  |

注１　受講した研修名欄には、フォレスト・マイスター育成研修助成事業の対象となる研修を受講した研修名を記載すること。

注２　事業費欄には、「資格取得に係る受講料」を記載すること。

注３　補助対象人数及び事業費を集計すること。

（６）高度林業機械技士育成促進事業

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 高性能林業機械名 | 借上期間 | 借上料(月額  又は日額) | 事業費 |
|  | 月(日) | 円 | 円 |
|  |  |  |  |
| (機械台数)台 | － | － |  |

注１　借上期間欄には、月数単位又は日数単位で記入すること。

注２　借上料欄には、「高性能林業機械の借上費用(ただし、補償料及び回送料等の諸経費を除く。)」を記載することとし、借上料(月額相当)が300,000円を超える場合は「300,000円」と記入すること。

注３　事業費欄には、「借上料に借上期間を乗じた金額」を記載すること。

注４機械台数及び事業費を集計すること。

３　事業費の負担区分

（１）森林組合作業班等確保育成事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（２）林業労働安全衛生推進事業

　ア　労働安全装備品整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

イ　労働安全機械器具整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（３）フォレスト・マイスター育成推進事業

ア　フォレスト・マイスター育成研修助成

（ア）フォレストワーカー養成コース

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（イ）　林業架線作業技術コース

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（ウ）　高性能林業機械作業技術コース

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

イ　指導員助成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（４）蜂アレルギー災害未然防止対策事業

　ア　蜂アレルギー検査推進

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

イ　自動注射器購入支援

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（５）林業技術研修資格取得促進事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（６）高度林業機械技士育成促進事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

（７）総計

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費 | 負担区分 | |
| 市費 | その他 |
| 円 | 円 | 円 |

４　収支精算

（１）収入の部

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 市補助金 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | 円 |

（２）支出の部

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | | | 補助事業に要する経費 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | | | | 円 |
| 内訳 | １　森林組合作業班等確保育成事業 | | |  |
| ２　林業労働安全衛生推進事業 | ア　労働安全装備品整備 | |  |
| イ　労働安全機械器具整備 | |  |
| 合計 | |  |
| ３　フォレスト・マイスター育成研修助成事業 | ア　フォレスト・マイスター育成研修助成 | （ア）フォレストワーカー養成コース |  |
| （イ）林業架線作業技術コース |  |
| （ウ）高性能林業機械作業技術コース |  |
| 小計 |  |
| イ　指導員助成 | |  |
| 合計 | |  |
| ４　蜂アレルギー災害未然防止対策事業 | ア　蜂アレルギー検査推進 | |  |
| イ　自動注射器購入支援 | |  |
| 合計 | |  |
| ５　林業技術研修資格取得促進事業 | | |  |
| ６　高度林業機械技士育成促進事業 | | |  |

５　事業完了年月日

　　　　　　年　　月　　日

６　補助金算定表

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | | | 補助対象経費 | 補助率 | 補助金額 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | | | |  | － | 円 |
| 内訳 | １　森林組合作業班等確保育成事業 | | |  | 2/3以上 |  |
| ２　林業労働安全衛生推進事業 | ア　労働安全装備品整備 | |  | 2/3以上 |  |
| イ　労働安全機械器具整備 | |  | 2/3以上 |  |
| 小計 | |  | － |  |
| ３　フォレスト・マイスター育成研修助成事業 | ア　フォレスト・マイスター育成研修助成 | （ア）フォレストワーカー養成コース |  | 2/3以上 |  |
| （イ）林業架線作業技術コース |  | 2/3以上 |  |
| （ウ）高性能林業機械作業技術コース |  | 2/3以上 |  |
| 小計 |  | － |  |
| イ　指導員助成 | |  | 2/3以上 |  |
| 合計 | |  | － |  |
| ４　蜂アレルギー災害未然防止対策事業 | ア　蜂アレルギー検査推進 | |  | 2/3以上 |  |
| イ　自動注射器購入支援 | |  | 2/3以上 |  |
| 合計 | |  | － |  |
| ５　林業技術研修資格取得促進事業 | | |  | 2/3以上 |  |
| ６　高度林業機械技士育成促進事業 | | |  | 1/2以上 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 確認者 | |
| 経営体  責任者 | 監督・  検査員 |
|  |  |

様式第５号別紙１（第８条関係）

　　　　　　　　　研修生日誌

　　　　　　月期　　　　　　　　　　　　　　研修生氏名

研修生記載欄

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日時等 | | | | | 研修場所 | 仕事内容 | 成果・課題・反省・次回の方針・感想等 （①できた事、できなかった事　②反省点・課題　③次回に向けた目標） |
| 日付 | | 曜日 | | 時間 |
| 第 |  | | 月 | 午前 |  |  |  |
| 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |
|  | | 火 | 午前 |  |  |  |
| 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |
|  | | 水 | 午前 |  |  |  |
|  | 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |
| 週目 |  | | 木 | 午前 |  |  |  |
| 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |
|  | | 金 | 午前 |  |  |  |
| 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |
|  | | 土 | 午前 |  |  |  |
| 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |
|  | | 日 | 午前 |  |  |  |
| 午後 |  |  | ＜ヒヤリ・ハット事例＞ |

指導員記載欄

|  |
| --- |
| 【成果・課題・反省・次回の方針・感想等に関する指導コメント】  【ヒヤリ・ハット事例を含めた指導コメント】  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　対応指導員氏名 |

様式第５号別紙２（第８条関係）

指　導　記　録　簿

|  |  |
| --- | --- |
| 確認者 | |
| 経営体責任者 | 監督・検査員 |
|  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施日 |  | 経営体名 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業区分 | | | | | | 習得状況 | |
|  | 資材・設備管理 | ⑤ | 伐倒 | ⑨ | 輸送作業　※３ | A | 常にできている |
|  | 森林調査・測量 | ⑥ | 造材 | ⑩ | 森林作業道等維持管理 | B | 大体できている |
|  | 造林 | ⑦ | 集材 | ⑪ | 森林保護対策 | C | できていない |
|  | 育林 | ⑧ | 森林保護対策 | ⑫ | 森林作業道開設 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 指導員氏名　※１ | 指導場所 | 研修生氏名 | 作業種 | 具体的な作業内容 | 指導内容 | 習得状況 | 写真※２ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※１　研修は基本的に１日を通して行われると想定しています。４時間を超えてというのは急な天候変化など「やむを得ない事情により作業時間が半日程度となった場合の判定」と捉えてください。指導時間が４時間を超えていない場合、指導員の出役とはなりません。

※２　ＯＪＴ研修の実施状況確認として現場記録写真を撮影した際は添付すること。少なくとも１週間に１回程度は撮影し、作業場所や作業種が変わった場合にも撮影ください。

※３　トラック等による土場から木材市場や製材所への丸太の運搬作業は対象外です。

様式第６号（第８条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金

仕入れに係る消費税等相当額報告書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第　　　　　号

　　　　年　　月　　日

西予市長　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　西予市

氏名

年　　月　　日付け西予市指令　第　　　号で、補助金交付決定の通知があった　　　　年度西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金について、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第８条第３項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １　交付要綱第９条の補助金の額の確定額  　（　　　　年　　月　　日付け　第　　　号による額の確定額） | 円 |
| ２　補助金の確定時に減額した仕入れに係る消費税等相当額 | 円 |
| ３　消費税及び地方消費税の申告により確定した仕入れに係る消費税等相当額 | 円 |
| ４　補助金返還相当額（３－２） | 円 |

（注）事業実施主体別の内訳資料、その他参考となる資料を添付すること。

様式第７号（第10条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費

補助金精算払請求書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第　　　　　号

　　　　年　　月　　日

西予市長　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 住所　西予市

氏名

年　　月　　日付け指令　第　　　号で、補助金交付決定の通知があった　　　　年度西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金について、西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金交付要綱第10条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

一金　　　　　　　　　　円也

内訳　交付決定通知額　金　　　　　　　　円也

　　　　　　　　　　　　　　　　　今 回 請 求 額　金　　　　　　　　円也

別紙（第３条、第８条関係）

西予市森林整備担い手確保育成対策事業費補助金に係る

仕入れに係る消費税等相当額集計表

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 仕入れに係る消費税額と当該金額に地方消費税率を乗じて得た金額との合計額 | 補助率 | 仕入れに係る消費税等相当額 | 備考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（注）１　第３条第２項及び第８条第２項により、当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額を減額して申請又は報告する場合、内訳を記載すること。

２　「仕入れに係る消費税額及び当該金額に地方消費税率を乗じて得た金額の合計額」欄は、補助対象経費に含まれる消費税及び地方消費税相当額のうち、消費税法（昭和63年法律第108号）に規定する仕入れに係る消費税額として控除できる金額と当該金額に地方税法（昭和25年法律第226号）に規定する地方消費税率を乗じて得た金額との合計欄を記載すること。

３　「仕入れに係る消費税等相当額」欄は、補助対象経費に含まれる消費税及び地方消費税相当額のうち、消費税法に規定する仕入れに係る消費税額として控除できる金額と当該金額に地方税法に規定する地方消費税率を乗じて得た金額との合計額に補助率を乗じて得た金額を記載すること。